



来浦小学校入学式



大恩小学校入学式



豊崎小学校入学式



2月臨時会

3月定例会

平成23年度予算可決される

(予算特別委員会を設置、

発議、市民病院改築工事調査特別委員会)・・・2～3

主な議案、議案質疑・・・・・・・・・・・・・・4～5

8人が登壇

一般質問 (ケーブルテレビ生中継)・・・6～13

特別委員会、常任委員会レポート・・・・・・・・14

平成23年度
一般会計
当初予算

176億9400万円

3月定例会の会期は、11日(金)から25日(金)までの15日間、議案40件、承認1件などを可決。

一般会計予算について、2月に市長選挙が行われたことから骨格予算となっています。

新規事業や投資的経費などの政策的な予算は6月定例会に上程されます。



平成23年3月定例会 三河新市長が初答弁



〔平成23年度特別会計当初予算額〕

・住宅新築資金等貸付事業	295 万円
・国東自動車学校	6,143.7万円
・国民健康保険事業	45億1,955.9万円
・介護保険事業	37億4,600 万円
・介護保険サービス事業	3億3,843.6万円
・後期高齢者医療事業	4億2,991.9万円
・簡易水道事業	6億1,480 万円
・公共下水道事業	5億0,010 万円
・特定環境保全公共下水道事業	7億1,520 万円
・農業集落排水事業	5億3,700 万円
・浄化槽設置事業	270 万円
・工業用水道事業(収益的支出)	3,652.2万円
・市民病院事業(収益的支出)	33億4,400.4万円

平成22年度2月補正予算 一般会計 補正額	4億3,642.5万円
補正後予算総額	205億0,561.5万円

平成22年度3月補正予算 一般会計 補正額	△ 6,078.8万円
補正後予算総額	204億4,482.7万円

市民病院改築 工事調査特別 委員会を設置！

市民病院の改築工事入札の事務を検査するため、特別委員会（溝部元生委員長、秋國良二副委員長）を設置しました。

病院事業は公営企業法の全部適用のため議会での議決がないので、関係書類及び報告書の提出を求めて入札の経過の事務の検査を行います。

予算特別委員会を設置

議長を除く議員全員による予算特別委員会（唯
有幸明委員長）が3月22日(火)に行われ、一般会計
当初予算案について、議論を交わしました。

委員会での 主な質疑

Q 現在、市税の滞納状況はどの程度あるのか。

A また、徴収体制はどうなっているのか。

Q 市税の滞納額は3億3000万円ほどです。本庁に収納班を設けて、滞納者の預金給与の差し押さえ等を行っています。

Q 敷地借地料について増額した理由は。

A 雑種地の評価の仕方が変わり、駐車場について評価額が上がったためです。

Q 市有地の管理委託は、どこ
の土地で、どう委託するのか。

A 武蔵の養鶏場跡地や学校跡地などです。シルバー人材センターに草刈り等を委託しています。

Q 職員の給与や人事評価につ

いて、今後の方針は。

A 人事評価システム等が導入されれば、ある程度反映はさせたいと考えています。

Q ケーブルテレビ事業について、新年度から指定管理をするのか。

A 前回の定例会からの検討課題ではありますが、今後についてはあらためて議会にお示しします。

Q 消防署の勤務体制はどのようになるのか。

A 消防力が低下しないようにしてもらいたい。

Q 現在の3部制を2部制に移行します。職員研修へ署員を派遣するため、業務に支障のないような体制を整えたいと考えています。

Q 社会福祉協議会への補助金5000万円の算定根拠は。

A 県内市町村の状況も判断材料の一つですが、人件費を算出根拠としている場合が多いです。

Q 生活保護費として5億4000万円計上されているが、

実態はどの程度あるのか。

A 昨年12月で238世帯あります。

Q し尿処理場の修繕工事は毎年行っているのか。

A 昭和60年から稼働しており、古い施設でもあり、修理をしながら維持管理しています。

Q A L T（外国語指導助手）への経費負担はどのようになっているのか。

A 現在、市では2名のA L Tがいます。研修は国が行いますが、費用は受け入れる自治体が負担することとなっています。

Q 学力向上のため今後どのような取り組みをするのか。

A これまで国東小学校で、算数に特化した授業を行い、一定の成果が現れました。今後、このモデルを全市へ広げるようにしたいと考えています。

Q アスベスト対策はまだ続いているのか。

A 規制がさらに厳しくなり、基準を満たさなくなった事例もでてきたので、改めて調査を行います。

主な議案等の内容

平成23年第1回定例会

★国東市特別職等の給与の特例に関する条例の制定について

市の厳しい財政情勢を考慮して、市長15%、副市長と教育長については7%それぞれ給与のカットを行うため条例を定めるものです。

★国東市公立学校施設使用料条例の一部改正について

市民も使用できる学校施設として新たに柔剣道場などを追加します。そのため使用料を定めることを目的とした条例の一部改正を行うものです。

★国東市介護認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正について

本市では、介護の認定を審査する際、10の合議体で構成され、

各合議体に医師が1名配置されています。ただ、現状ではこの審査に医師が出席することが難しい場合もあるため、1名から3名配置とし、円滑な審査ができるよう、条例の一部改正を行うものです。

★指定管理者の指定について(2件)

平成23年度から27年度までの5年間、公の施設について指定管理者の指定を行うものです。

指定を受けた事業者は、NPO法人「国東半島くのみ粋群」(国見野球場、国見陸上競技場、国見テニスコート、国見ゲートボール場、国見パークゴルフ場、国見B&G海洋センターの6カ所)とコスモス(安岐農産物等直売施設「ふるさと市場R213」)で、それぞれの施設について管理を行います。



ふるさと市場R213

★事務の委託の協議について(2件)

国東市と佐伯市、また国東市と豊後大野市との間で、それぞれ証明書等の交付等にかかる事務の一部を相互に委託をするものと協議するものです。

この協議で規約が締結されると、住民票、戸籍抄本、印鑑登録証明書などの発行が、県下12市町の窓口で手続きをして取得できるようになります。

東日本大震災について

市議会では、3月11日(金)に発生しました「東日本大震災」で被災された方に対して、日本赤十字社を通じて義援金を贈りました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地の方々へお見舞い申し上げます。

平成23年第1回臨時会

★平成22年度国東市一般会計補正予算(第8号)について

景気対策のため、国から補助金が交付されることに伴い、予算の補正を行うものです。具体的には、

- ① 放課後児童クラブ施設整備工事(富来小東側新設)
 - ② 学校図書館の整備
 - ③ 有害鳥獣被害対策防止金網設置工事
- などに充てられます。

議案質疑

平成23年第1回定例会

★一般会計補正予算について

らになるのか。

A 小学校では31万円あまり、中学校では11万9000円ほどです。

Q 電算関係で、総合システム更新等委託料が3300万円ほど減額されているのは。

A 平成23年度に共同利用方式「クラウドコンピュータ」の導入を検討しています。そのため平成22年度には5つのシステムのうち1つだけ保守点検を行ったので、残りのシステムについて委託しなかった相当額を減額補正するものです。

Q 問伐や作業路の整備について、計画のうちどの程度できたのか。

A 間伐は220haの計画から200haへ、作業路についても舗装延長が短くなりましたが、いずれも地元の要望で縮小されました。

Q 小中学校に設置した太陽光発電による売電の収益はいく

らになるのか。

A 小学校では31万円あまり、中学校では11万9000円ほどです。

Q 電柱補強負担金について。

A 九州電力の電柱にケーブルテレビ回線を敷設させてもらうのに、補強を施します。N.T.Tの電柱についても敷設するのですが、まだどの程度必要か調査報告がありません。

Q 市営住宅使用料の滞納分について現状は。

A 未納者に対しては、督促や催告をし、また戸別に訪問をして納入のお願いをしています。特に悪質な場合は、呼び出しをして滞納額を少しでも減らすようにしています。昨年10月から2月までの滞納整理では、120万円程徴収できました。

Q 公共下水道の使用料はどの程度見込んでいるのか。

A 対前年比で約600万円の増収を見込んでいます。水洗化率は20〜30%程度と低いのですが、排水設備事業者にお願いして普及促進に努めます。

★特別会計当初予算について

Q 公共下水道の使用料はどの程度見込んでいるのか。

A 対前年比で約600万円の増収を見込んでいます。水洗化率は20〜30%程度と低いのですが、排水設備事業者にお願いして普及促進に努めます。

★指定管理者の指定について

Q 管理者の指定は、どのような基準によるものか。

A 一定期間管理を任せ、その間の状況を見ながら精査して、公募の際に審査の材料にしたいと考えています。

平成23年第1回臨時会

★一般会計補正予算について

Q アストクにさき正面のガラスへのフィルムに貼ってどれだけの効果があるのか。

A 面積として300㎡ほどありますが、紫外線をカットして冷房の効果をあげることを検討しました。常時エアコンを入れていくわけではないので、有効だと判断しました。

Q 消防団の「法被（はっぴ）」について、全団員分を今一度に作る必要があるのか。

A 防寒、防火の観点からと、市として訓練服と同様に、全ての団員に揃えたいと考えました。

Q 国から地域振興のための交付金があるが、その用途は。

A 国の基準で、人件費を主体にするようになっていきます。また、「知の地域づくり」ということで、図書館、弥生のムラ、芸術文化事業が対象となっています。



宮永 英次 議員

新市長として市政に

対する基本姿勢は

「福祉の里づくり、観光の里づくり、
教育の里づくりに努めます」

●市政への基本姿勢は

議員 新市長として市政に対する基本姿勢、覚悟について。

市長 私は選挙で市政の目標として3つの里づくりを挙げました。福祉の里づくり、観光の里づくり、教育の里づくりです。それを達成するために若者の定住促進のための新産業の創出であり、そのための第一次産業の振興や商工業の振興です。2番目は、高齢者福祉、子育て支援の推進です。そのためには交通体制の整備、地域医療の充実は極めて大事であります。3番目は行財

政改革です。行政組織の簡素化、効率化によって、財政支出の抑制に努めます。

その目標達成のために少しでも着実に推進します。

議員 高級市長公用車を廃止

するとしているが、どうするののか。

市長 公開オークション、車

購入時の下取りなどの効果的な方法を検討します。通勤はマイカーです。

議員 市三役の退職金カット

について、その根拠は。

市長 特にありません。大分県退職者手当組合の条例もあり、一市だけで実施するには難しいと分かりました

が、選挙公約でもあり約束

は守りたいし、特別職の給与カットも継続したいと考えています。

議員 企業誘致対策室、新産業

創出課を設置するとしているが。

市長 市役所を強力な政策集

団にし、そのための機構改革をします。4月の人事は最小限とし、5月に実施したいと考えています。

議員 副市長人事はどのように

に考えているのか。

市長 人選については今一所懸命に考えているところで、時期についてはできるだけ早くと考えてます。

●市庁舎等の建設について

議員 市庁舎の建設についての考えを。

市長 市役所の本庁舎は築44年が経過しています。耐震性に疑問があり、手狭で分散している部署もあり、行政サービスや行政運営の観点から新庁舎建設の必要性は十分認識しています。財政上の問題等もありますので、第三者委員会というのでも必要かと思っています。

議員 国東消防署の建設につ

いての見解を。

市長 国東消防署の現在の位置は海拔が低く、想定される津波を考え建設の場所を検討します。



丸小野宣康 議員

ヒノキの保護対策は

―バークガードに補助金を

交付します―

指導体制は、県振興局、JA、市で連携し、適切な指導ができるよう体制を構築していきます。

議員 作業道、農道の舗装整備に安価な鉄鋼スラグは使えないか。

産業商工部長 鉄鋼スラグはコンクリートに比べ3分の1の価格ですが、地元のノウハウ、専門的な重機や技術が必要です。地元の意志を尊重しながら対応を検討します。

議員 車エビ養殖事業の今後はどうするのか。

産業商工部長 ウイルス被害により現在休止状態です。指定管理の取り消し手続きを行い、漁業関係者の施設として再利用したいと考えています。

●有害鳥獣対策等について

議員 イノシシ、シカ対策について年間を通して報奨金の交付はできないか。

産業商工部長 シカは年間を通して交付金の対象です。深刻な被害状況が続けば、市単独での報奨金交付も検討せざるを得ないと考えています。

議員 ヒノキの保護対策としてバークガードの設置への補助支援策はできないか。

産業商工部長 県の要綱の改正により平成23年度は補助金の交付があります。県が3分の1、市が3分の1、事業主が3分の1です。市

報を通じて要望調査を行います。

議員 しいたけの原木で小枝の補助金支援、また防風ネット設置に補助すれば鹿食害防止にもつながるが。

産業商工部長 原木の供給対策事業については平成20年から1本50円の交付をしております。種コマについては価格が回復したため廃止されています。防風ネットが鹿食害防止に効果があるとすれば、県と協議し検討します。

議員 ジャンボタニシの駆除対策として一斉防除はでき

ないか。

産業商工部長 集落の農地は集落で守るとの観点から集落ごとの一斉防除が効果的であると考えます。

議員 オリーブ、カボスの加工販売ルートは。また、営農指導体制は確立されているのか。

産業商工部長 カボスは企業参入もあり60ha、県内産は大分カボスとして出荷しています。オリーブでは会員41名、5.1haで、平成23年度は新たに1.8ha増反の計画です。カボスと合せて県JAと協力して力を入れます。



野田 忠治 議員

搬送車や

ドクターカーの導入を

―予備車を転院搬送に活用します

●タクシー会社に運転業務委託を

議員 安岐武蔵出張所の統廃合と消防本部の移転が計画されているが、人員配置はどうするのか。市民病院が救急車やドクターカーを導入すれば、人員不足の解消になるのでは。

消防長 統合した安岐武蔵署には25名配置します。

また、市民病院からの転院搬送は消防対応等でお願いをしたいということです。

議員 新庁舎を建設する際に救助工作車の導入、特別救助隊の編成、専門的教育を受けた救助隊の増強をしたことあったが、若い職員が

増え消防力の低下になるのでは。

消防長 4月から勤務体制を3部制から2部制に移行し、若い職員の専科教育入校の人員確保を図ります。

議員 和歌山県の県立医大病院が、新生児の転院搬送にドクターカーを利用し、タクシー会社に運転手を委託している。搬送車を導入し、救急性のない転院搬送は契約したタクシー会社に運搬業務を委託できないか。

消防長 現在、救急車は4台あり、統合で1台は予備車となりますので、転院搬送など救急事案の活用を考えます。

●立ち入り調査を実施

議員 安岐町向陽台、美濃辺地区の異臭問題の経過と対応策は。

産業商工部長 豚舎内の立ち入り調査を行い、発生場所が離乳舎のミルクのものと特定されました。ミルクの配合や芳香剤、中和剤がないかの改善を約束しました。臭気測定器を有効に使用して、住民、事業主、行政が三者一体となって早期解消に努力します。

●国東ブランドの知名度アップ

議員 空港道路の全線無料化を機に、国東市の特産品や



ドクターカーの例

観光資源をPRして、交流人口の増大を図るべきではないか。一次産業と直結させた国東市の特産品や農産物の販路、消費拡大につながるような施策はないか。

産業商工部長 くにさき 姫だこも、くにさき 銀たちも、国東ブランドとして知名度がアップしました。海産物にはタコをモチーフにした「お墨付きシール」を、農産物は「頑固おやじのいちおしシール」を貼り、売上でイメージアップを図りたいと考えています。

一般質問



伊牟田洋史 議員

住宅用火災警報器の普及状況は

普 及 状 況 は

—最終的には5月31日まで

全戸設置します—

体的な設置施策と指導は。

消防長 設置率を向上させる

ため、市内の各区長会へ実施主体となっていたいただいておられます。

また、共同購入を準備しているところでもありません。

期限終了後も、引き続きき根強く推進してまいります。最終的には、消防とい

たしましても戸別訪問など実施して、全戸設置に取り組んでまいります。

議員 最終的な数値目標は。

消防長 消防としても手をこまねいているわけではなく、

いろいろな場面、場所で開催活動を行っております。

また、アストくにさきにも見本を設置してはいますが、

なかなか受け入れられないのが実情です。ケーブルテレビ、市報、いろいろなかところで、啓発に取り組んでまいりました。

議員 同じ年に開始した事業

で、宮城県では設置率が82%と高い。分析の仕方がおかしいのではないか。

火災警報器設置の精神は

「消さずにまず逃げよう」ということで、第一に死者

を出さないこと。住宅用火災警報器設置推進会議の資料にある奏功事例を積極的に市民へ示しながらPRを



アストくにさきに設置された火災警報器（見本）

していただきたい。

消防は住民の生命、身体、財産を守るといふ責務があるわけだから、今後ともより一層の粘り強い行政指導を行って欲しい。

最終目的である全戸設置を目指して欲しいし、そのためにも全ての組織の協力を求めて、実行されることをお願いしたい。

住宅用火災警報器について

議員 現時点での設置状況は。

消防長 大分合同新聞の報道で、全国平均では63・6%となっており、九州の中でも大分県は37・9%と低い水準です。

議員 低い設置状況の原因は何か。

消防長 平成18年から始めましたが、猶予期間が長かったこと、まだ先のことだという感覚だったこと、それから罰則がないということが一番の原因と考えられます。

議員 今後、最終期限まで具



清國 仁士 議員

観光開発について

―新規観光の拠点づくりを

前向きに検討します―

を講じたいと考えてます。

また、国東市の観光親善大使の件ですが、現在2名の方に委嘱をしています。

この方々については、積極的に国東市のPRを行っていただいています。

市長 観光振興の中で特に国東市では、谷が複雑に入り

組んでいる地理的要因の中で、観光客が目的地になかなかたどり着けない状況があり、今後観光標識の整備をしたいと考えています。

●「よみがえれ国東」の重要課題について

議員 今回の市長選挙で、重要課題である市役所の政策集団、トップセールス、市長車の廃止についての基本的な考え方は。

市長 強力な政策集団については、職員がいろいろな研修を通じて地方の時代にふさわしい経営、政策立案能力を身につけることです。トップセールスについては、あらゆる機会を通じて私たちが先頭に立って国東市の知名度を高めたいと考えています。高級市長車の件については、現場主義を貫く

中で、これまでの市長車を廃止して、即現場へ行くような車を市長車とします。

●特別職の退職金について

議員 退職金をカットする根拠と目的は。

市長 行財政改革に取り組んでいるさなか、特別職自らその姿勢を示すべく、削減を提示したものです。

●観光開発全般について

議員 観光開発全般について、まず新規観光拠点をつくる考えはあるのか、さらに各種イベントの充実方法、伝統文化の継承と行事を主体とした地域おこし、観光大使による宣伝の方法は。

産業商工部長 新規観光の拠点づくりにつきましては、

今国東の置かれた財政状況等を勘案して、費用対効果を十分に考え、議員や市民の皆さんからの提案をいただき、前向きに検討します。各種イベントにつきましては、現在見直しをしています。今後さらに積極的な誘致を図りたいと考えています。

加えて伝統文化や祭りは、本市の貴重な財産でもありますから、後世にきちんと継承し市内外の方々に参加をしていただき、地域おこしの一助となるような施策



観光看板（国東町内）

一般質問



明石 和久 議員

●強力な政策集団とは

議員 市民の立場から政策集団にしたいということだが、部制から課制にした方が綿密な連携が取れ、市民サービスが向上するのでは。また職員数も100人ほど多いのではとの市民からの声もあるが、適当な人員はどの程度と考えるか。

市長 行財政改革を進めるため、行政組織も簡素化、効率化を図り、財政支出の抑制に努めたいと思います。その中で部長制の廃止を検討していきます。職員定数は、どのくらいの職員が必要かということ等で定数管理をやっていきます。高

「庭から庭へ」の

交通体系ができないか

—軒先から軒先に対して

お答えする段階でない—

年齢施設、保育所、総合支所等のあり方を検討した上で、職員数を徹底して管理していく必要があると思っています。

●交通体系の見直しについて

議員 現在、国東市には15路線のコミュニティバスが運行されている。今後、有効活用するためには、きめ細かい配慮を根本的に見直す必要があると思う。民間路線バスでは相応の運賃がかかるが、コミュニティバスでは片道100円。例えば岩戸寺線では、終点から先は3kmほど歩かなければなら

らない。9人、10人乗りの小型車を活用して、病院等へ「庭から庭へ」の交通体系はできないか。

企画部長

現在コミュニティバスの利用状況について、平成21年度の利用実績が最も多い路線で1便あたり23・5名、最も少ない路線で4・1名、全15路線の平均では9・3名です。現状のコミュニティバスと民間路線バスの運行による交通体系として、国東観光バスが、ダイヤ以外の時間帯にバス車両を運行しております。そのため、利用者が少ない地域でも大型バスを運



コミュニティバス

行せざるを得ない状況です。今後利用状況の少ない路線は、総合的な交通体系の見直しの中で、仕様の変更も考えなければならぬと思います。

また、家の軒先から病院までとか、直接そういう運行をすることは、路線バスとかタクシー業もありまして、そういう利用者もいます。市の財政的な負担も考えて、総合的に判断をして検討します。今ただちに軒先から軒先に対して、ということではお答えする段階ではありません。



秋國 良二 議員

まちおこしのために

駅伝のスポーツ枠採用を

ースポーツ枠採用は困難ですー

もあり困難です。

●市民交流の場づくり

議員 空き家等に高齢者や同じ趣味を持つ人が集う「地域交流サロン」を設けてはどうか。運用は市が空き家を借り、利用者に提供する。管理は地区の人が行うことで、希薄になりつつある市民の「つながり」を確かめ、楽しめる場所ができ、本来の「にぎわい」と「生きがい」を取り戻していく一歩になると考えるが。

市長 現在、高齢化対策として多くの団体に各地域で交流、趣味や休養、娯楽や健康の増進のために交流の場を提供しております。

また、Uターン、Jター

空き家の活用として「空き家バンク登録制度」を設けて、市外から転入希望者等に提供し、活性化を図っています。

商店街の空き家活性化対策については、もう少し研究させていただけます。

●少子化の歯止めには思い切った対策を

議員 「出産祝い金」として第一子から全ての出産に対し3万円を支給しているが、あまり効果がないように思う。少子化対策なら例えば第一子、第二子は廃止し、第三子から30万円、第四子は50万円にしてはどうか。また、Uターン、Jター

ン、Uターンの推進補助金として、市外から転居してきて住宅を新築した人に、その「祝い金」として50万円支給してはどうか。

市長 平成20年までは第三子以降に30万円を支給していましたが、あまり効果がなかったようです。現在、国の子ども手当等、支援制度がありますから当分はこのまま続け、将来継続性のある効果的な事業を模索します。

市職員採用に駅伝でのスポーツ枠を設けてはどうか

議員 市民同士がつながりを確かめ、楽しめる場をつくることも重要な町おこしで、そのために市民が一体感を共有できるスポーツ振興が最も必要ではないか。そこで市役所関連の職員採用にスポーツ枠をつくり、毎年1名ずつ実績のある人を採用すれば「県内一周駅伝」でも上位が可能となる。市民の関心も増し、活性化の特効薬となると思うが。

市長 現在、市としては行政改革や人員削減を行っており、他のスポーツとの関連



今年の大分県内一周駅伝大会の様子

一般質問



松本 剛弘 議員

漁業振興と漁業後継者対策は

―漁場の整備、放流等で

振興を図ります―

題とします。

は、農業、林業も同じで深刻な問題であることは十分認識しています。

また、燃料の高騰のために赤字だということも現場でよく聞き、非常に厳しいことは承知しています。

議員 道の駅「銀たちの郷」

で「たち重」のメニューが年間約1万2000食販売している。そのうち、1万食ほどについて持ち帰りの希望があるが、食品衛生法により持ち帰ることができない。その対策をどのように考えるか。

市長 道の駅のメニュー持ち

帰りについては、食品の安全衛生上の関係もあり、即答はできませんが、研究課

●議会との関係について

議員 議会での議論に対して

どのように考えているのか。

市長 議員の皆さんも私も国

東市を良くしようという意味では一緒であります。ともに新しい国東市をつくりたいと思います。

●漁業の振興について

議員 国東市の漁業の現状を

どのように認識しているか。

市長 漁業関係者の話を聞き、

厳しいということは認識しています。皆さんの意見を聞きながら対策を立てます。

議員 漁業者の高齢化と後継

者不足について、若者が希望の持てる政策は。

市長 後継者の不足について

議員 行政視察でCAS（キ

ヤス）という冷凍機について研修した。この機械は素材の味を損なうことなく冷凍し、販売ができる。水産振興と雇用の確保もできると思うが。

市長 獲れた水産物等の味を

損なわないようにCASシステムを使って首都圏や関西に送ることができれば、民間の新技术もあわせて研究したいと思います。漁業関係者や若い人たちのご意見等聞きたいと思います。

●観光振興について

議員 今の観光の流れは、昭

和の街から杵築城を見て別府に宿泊するコースが70

市長 県、観光協会、国東市

と協力しながら対策を練っていきます。観光客の拡大は大事であり、職員配置は総合的に判断します。

議員 道の駅利用者が、待ち

時間に遊び場がない。

また、海岸は消波ブロック

があり景観を損ねている。背後地の整備はできないか。

市長 消波ブロックを取り除

くことは難しいです。背後地の整備については検討します。



道の駅くにさき

委員会レポート (3月定例会まで)

◆総務委員会◆

委員長 堤 康二郎

平成22年6月定例会におきまして、当委員会に付託され、閉会中の継続審査となっておりました陳情第5号「永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書」については、意見の分かれるところであり、反対意見もありましたが、採決の結果、賛成多数により採択すべきものと決しました。

次に、本定例会で当委員会に付託された議案5件につきましては、3月18日(金)に委員会を開催し、関係部長、課長の出席説明を求め慎重に審査しました結果、各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定しました。

◆文教厚生委員会◆

委員長 野田 忠治

本定例会にて当委員会に付託されました、承認1件、議案17件について、去る3月18日(金)に委員会を開催し、教育次長、生活福祉部長並びに福祉事務所長及び関係課長等の出席説明を求め、慎重に審査しました。

審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

また、継続審査中の陳情第7号「人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書」については、内容については理解する部分もありますが、国の法整備がまだ不十分であり、採択するには及ばず、不採択としました。

◆産業建設委員会◆

委員長 松本 剛弘

3月17日(木)に委員会を開催し、当委員会に付託された議案18件について関係部長、課長の出席説明を求め慎重に審査しました。各議案とも、採決にあたり討論はなく、原案どおり可決すべきものと決定しました。

次に、継続審査の請願第13号「T P P 協定交渉への参加反対を求める請願書」及び、請願第14号「T P P の参加に反対する請願」について審査しました。T P P 参加で農業関係に壊滅的な打撃を受けることは理解できますが、不参加の場合、他の産業で日本が出遅れることも考えられます。国ではT P P 参加に対応できるように、農業改革や輸出振興策等を検討しているので、農業政策に関する国の具体策等、今後の経過を見守る必要があるため、いずれも閉会中の継続審査としました。

◆議会改革特別委員会◆

委員長 宮永 英次

3月25日(金)に第13回議会改革特別委員会を開きました。

これまでの委員会で議会報告会の開催を検討してきました。議会報告会とは、各地域に出向き、議会活動や市政に関する情報提供するとともに、市民の皆さんと直接意見を交換する場と考えています。

開かれた議会・議会活動の活性化の一環として広く市民の皆さんと建設的な意見交換を行い、議会について理解していただき、議会から政策提言できるようにと考えています。同時に議会への市民参加を進めていくことも目的としています。開催の方法、進め方、内容などについて、委員会内でさらに議論を深めていくことを確認しました。

議案等議決結果一覧

—平成23年第1回定例会—

【市長提出議案】

■ 専決処分の承認を求めることについて	承認
■ 平成22年度一般会計補正予算	可決
■ 平成22年度特別会計補正予算（9件）	可決
■ 平成23年度一般会計予算	可決
■ 平成23年度特別会計予算（12件）	可決
■ 国東市普通公園条例の制定について	可決
■ 国東市職員等の旅費に関する条例の一部改正について	可決
■ 国東市特別会計条例の一部改正について	可決
■ 国東市公立学校施設使用料条例の一部改正について	可決
■ 国東市手数料条例の一部改正について	可決
■ 国東市体育施設条例の一部改正について	可決
■ 国東市介護認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正について	可決
■ 国東市営住宅条例の一部改正について	可決
■ 国東市火災予防条例の一部改正について	可決
■ 指定管理者の指定について（2件）	可決
■ 事務の委託の協議について（2件）	可決
■ 市道の路線廃止について	可決
■ 市道の路線認定について	可決
■ 建設工事委託に関する協定の一部変更について	可決
■ 国東市特別職等の職員の給与の特例に関する条例の制定について	可決

【議員発議】

■ 事務調査に関する決議案	可決
---------------	----

【12月議会からの継続（請願）】

■ 環太平洋パートナーシップ（TPP）協定交渉への参加反対を求める請願	継続
■ TPPの参加に反対する請願	継続

【6月議会からの継続（陳情）】

■ 永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出を求める陳情（反対討論あり）	採択
■ 人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書	不採択

—平成23年第1回臨時会（2月）—

【市長提出議案】

■ 平成22年度国東市一般会計補正予算	可決
■ 平成22年度国東市特別会計補正予算（1件）	可決

議会のひびき

13日	12日	4月5日	25日	22日	18日	17日	15日	11日 ～ 25日	6日	3月3日	7日	2月2日	26日	24日	1月19日
広報編集特別委員会	特別委員会 市民病院改築工事調査	広報編集特別委員会	議会改革委員会 議会運営委員会 総務委員会	議会運営委員会 予算特別委員会 全員協議会 総務委員会	文教厚生委員会 総務委員会	産業建設委員会	広報編集特別委員会	平成23年第1回定例会	議長杯ミニバレー ボール大会	議会運営委員会 議事会（国東市）	大分県市議会議長会 理事会	第1回臨時会 全員協議会	議会運営委員会 視察受入れ	三重県いなべ市行政	議会改革特別委員会

表紙写真の説明

平成24年度から統合により今年が最後となる来浦小学校、大恩小学校、豊崎小学校の入学式。来浦小と大恩小ではそれぞれ1名ずつ、豊崎小では6名の新生がこの日を迎えました。

このうち豊崎小では、在校生から校歌と一年生一人ひとりの名前を織り込んだ「もりのくまさん」の合唱で迎えられました。

また、山元公一先生から「入学おめでとうございます。」と声をかけられると、新一年生は「ありがとうございます。」と大きな声で元気よく答えていました。

私達の議会を 見に行こう！

次回定例会の開催は**6月上旬**です。
傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。また、当日の受付も行っています。

問い合わせ先 電話 (0978) 72-1111 (代表)
(0978) 72-5196 (直通)

*国東市のホームページで会議録を公開しています。
ぜひご覧ください。

編集後記

千年に一度かそれ以上、大惨事をもたらしている東日本大震災。公民館や体育館に避難していても津波により流されている想定外の出来事、言葉がない。追い討ちをかけた原発事故、作物の栽培はおろか戻って住むことさえ難しいところ、途方に暮れるばかりだ。夏には九州地区でも計画停電の可能性もあるという。

議会も全員で義援金を贈った。市内の民宿農家で、被災地の子どもの受け入れ希望を申し入れた。行き場のない子どものケアを少しでもできればとの願いである。

300年前は佐伯でも10mの津波が襲ったとのこと、3月11日当日、県内でも避難勧告が出されたが、対象者21万人のうち避難したのは3300名で16%程度とのこと。近い将来、南海地震の発生が予想されている。避難に対する訓練、意識改革の必要性を強く感じる。
(木田)

発行責任者	吉水 國人
編集委員長	大谷 和義
副委員長	堀田 一則
委員	吉田 眞津子
〃	一丸 政春
〃	木田 憲治
〃	伊牟田 洋史
〃	明石 和久
〃	森石 正二
〃	秋國 良二